

祈りが答えられない !?

昔、向後昇太郎師が塩屋の神学生に「祈りが聞かれたと証しするけどね～、大事な事は、祈った自分が偉いんじゃない、聞いて下さる神様がおられるから、聞いて頂けたのだ！」と言われたことがあります。私たちは祈りの方法を用いて、様々なことを祈ります、しかし自分の思い、願い、嘆願を神様が直ぐに、全部、叶えて下さるわけではありません。主体は神様です。聞くか、聞かないかは神様次第です。

ある人が『祈りは「山をも動かす」と、言われるのに、どうして私の祈りは聞かれないのでしょうか？こんなに祈っているのに…』と、尋ねて来られました。「神は愛です」と言われる神様が、熱心な祈りに答えて下さらない原因は、何なのでしょう？

ここに、祈りが聞かれないという人への理由として、神様から見た4つの原則があります。

- ①もしその願いが神様から見て、妥当なものでなければ、神様は「ダメ」と言われます。
- ②もし時機が悪ければ、神様は「まだ、待ちなさい」と言われます。
- ③もしあなたが間違っていれば、神様は「成長しなさい」と言われます。
- ④もし願いが妥当なもので、時機が良く、あなたが正しければ神様は「進みなさい」と言われます。

聖書の学び

I、神様から見て妥当ではない、人間の思い (マタイ17:1~8)

1、主イエス様と山に登った弟子たちの前で、どのような事が起きたのでしょうか？聖書の箇所を見ながら、自分の言葉で言ってみましょう。

①マタイ17:2=

②マタイ17:3=

2、あまりの素晴らしさに感動したペテロが思いついた名案は、どんなことですか？イエス様の答えは何だったのでしょうか？

Ⅱ、神様から見て妥当ではない、利己的な動機

- 1、主イエス様一行がサマリア人の村を通ろうとして、断られました。怒ったヤコブとヨハネの願いを主イエス様は聞かれませんでした。彼らの心はどうだったのでしょうか？(ルカ9：53～54)

- 2、主の王国での最高のポストを願ったヤコブとヨハネとその母親に、イエス様がダメと言われた理由を上げてみましょう。(マタイ20：20～23)

①マタイ20：23a＝

②マタイ20：23b＝

Ⅲ、神様から見て妥当ではない、人の計画 (使徒16：6～10)

- 1、使徒パウロは第2伝道旅行に出かけましたが、アジアでの働きを御霊に禁じられました。理由は何だったのでしょうか？

- 2、パウロはどうしましたか？

①使徒16：8＝

②使徒16：9＝